

# 広報 徳之島

Tokunoshima Town public relations

2018

4

No.527



【特集】

## 徳之島みらい創り 対話会

～住民・企業・大学生、みんなで創る島の未来。～

60th  
町制施行



食育で「健康なまちとくノのしま」を目指す

現代の食生活の乱れに警鐘が鳴らされた講演会  
町生涯学習センターで2月22日、徳之島町食育講演会が開催され、鹿児島女子短期大学名誉教授の福司山エツ子氏が講演しました。講演では、鹿児島県では脳卒中による死亡率が全国的にも高い現状や、食生活の乱れがもたらす子どもへの悪影響等を紹介。食生活の見直しとして、「一汁三菜」等の日本型食生活や、豆類やお茶の効能が示され、「食育は知育・徳育・体育の基礎。食に関する知識と食を選択する力をつけ、健全な食生活ができる人間を育てること食育です。」と話しました。



平土野港多機能港湾の新設整備要望を採択

徳之島三カ町議会議員大会・議員研修会が2月15日、町生涯学習センターで行われました。大会には県議や3町長・副町長ら来賓を含め約60名が出席。提出議題審議では、天城町平土野港が風波の影響で定期船や貨物船の寄港に支障をきたしている現状から、船が安定して寄港できるよう、平土野港を多機能港湾として新設整備する奄美群島議員大会への要望が全会一致で採択されました。大会後の研修会では、写真家・アマミノクロウサギ生態研究家の浜田太氏による講演が行われました。



「取り組みが子ども・大人・島を変えた」と廣川氏



熱意のこもった知床財団の増田氏の講演  
町生涯学習センターで2月11日、「平成30年夏世界自然遺産登録に向けて」保全と活用について（徳之島3町主催）と題しシンポジウムが開催されました。第一部「われんぎやが主役！集落ガイドの活躍と展望」では手々小、伊仙町阿権小の児童による実践発表や、全国に先駆けた「島つこガイド」の取り組み事例を、三重県鳥羽市立神島小教諭の廣川清治氏が発表。第二部「遺産登録がもたらす地域への影響」では、（公財）知床財団事務局長の増田泰氏が、遺産登録が知床に与えた影響や取り組みについて講演。官民協働で相互理解を深めながら課題に取り組むことの重要性を語りました。

シンポジウムで世界自然遺産の保全と活用学ぶ



伝統芸能を披露し事例発表した手々小の児童



高校野球強豪校、愛工大名電が徳之島初合宿

25日まで3日間、体験学習等も兼ね初合宿入り  
2月23日、愛知県の強豪、愛知工業大学名電高等学校硬式野球部の部員・スタッフ一行38名が徳之島の町に初合宿入りしました。今回の合宿は、名古屋出身で徳之島へIターンした愛工大OBの川村幹弘氏（75）＝亀徳IIが橋渡し役となり実現。一行は徳之島合宿のために作成した特製Tシャツで来島し、空港での歓迎セレモニーでは関係団体や町がタンカンなど地元の特産品を贈り同校野球部を歓迎しました。また24日には町内のスポーツ少年団を対象に野球教室も行われ、交流を深めました。



島口文化を守り伝える祭典を開催

徳小5年生による劇「秋津港の砂糖積み」  
町生涯学習センターで2月19日、第32回徳之島町島唄・島唄の祭典が開催され、「シマグチよ甦れ島の心を見直そう」をテーマに表彰式や舞台発表が行われました。町内の小中学生を対象に実施された島口川柳大会の表彰式では受賞者が作品を壇上で発表。ユーモアあふれる作品に大きな拍手が送られました。舞台発表は小学生から高齢者まで幅広い世代が参加。島唄や島口の寸劇、町議会議員による島口議会など9つの演目が披露され、郷土文化を伝承することの大切さを再認識しました。



豪勢なメニューを豪快に食べる部員の皆さん  
2月12日から20日までの9日間、群馬県の上武大学硬式野球部選手・スタッフ一行60名が2度目の大学野球日本一を目指し、徳之島町で春季キャンプを行いました。12日の歓迎セレモニーでは高岡町長が一行を激励。また民間有志より豚肉やバレイシヨなどの特産品が贈呈されました。15日には町地域女性連が、贈呈された特産品を使用し、鶏飯や豚肉、ばれいしょ、ソデイカの刺身、たんかんなどの昼食を振る舞いました。また25日には同野球部第2陣（約50名）がキャンプ入りしました。



JICA研修生ワカ国9名が徳之島で交流  
2月6日から16日の11日間、独立行政法人国際協力機構・横浜センター（JICA横浜）が主催し、アフリカ地域など海外7カ国の地方行政官ら9名が徳之島に滞在。県内各地で研修を行いました。研修は地域が主体となった地域課題の解決や地域振興の事例を学ぶことが目的。小中学生や地域住民との交流、行政関係者等との意見交換など多彩な交流が行われました。最終日には成果発表が行われ、研修生は滞在期間中の様々な交流をふりかえり、自国での課題解決に役立てたいと話しました。

JICA研修生ワカ国9名が徳之島で交流

# 徳之島町 平成30年度 施政方針

3月定例議会が3月2日から3月9日まで開かれ、高岡秀規町長は平成30年度の施政方針を述べました。その内容を抜粋して掲載します。

平成30年第1回徳之島町議会定例会の開催にあたり、町政に臨む所信を申し上げるとともに、平成30年度徳之島町一般会計予算案及び特別会計予算案、関連議案を提出し、町議会の皆様並びに町民の皆様方のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

## 平成30年度予算編成

平成30年度の一般会計予算案の総額は、歳入及び歳出それぞれ77億5800万円となっております。前年度と比較しますと9.4%増となっております。歳入歳出の主な事柄としては、ふるさと納税額の増加、花徳団地の建設、亀津中学校のプール施設の建設になります。



第5次徳之島町総合計画に掲げる「人と自然が輝き みんなで紡ぐ きらめきのまち」の実現と地域の更なる発展に向け、総合計画内の6つの基本計画に沿って平成29年度事業実績及び平成30年度事業施策を申し上げます。

## 平成29年度事業実績及び平成30年度事業施策

人と資源を融合させ  
活気あふれる  
まちづくり

### 農業の振興

平成28年度に策定されま



した平成28～37年産さとうきび増産計画の実績初年度である平成28年産の結果としましては、収穫面積1,162畝、単収5781kg、生産量6万7173ト



農業創出緊急支援事業においては、北部地区振興の一環であります宮農研修ハウスを建設し、島内外より町園芸農家の担い手になっていただく方を募集して

となり、目標値に対して収穫面積が63畝の減、単収が485kgの増、生産量が6713トの増となりました。平成37年産目標生産量7万692トを目指し各種支援事業の継続を図ります。



## 教育ファーム体験で園児たちがバレイショ収穫

2月24日、徳和瀬のバレイショ畑で、教育ファーム（バレイショ収穫体験）が行われ、亀徳保育園の園児や保護者、関係者等約60名が参加しました。教育ファームは町農林水産課の「地域の魅力再発見 食育推進事業」の一環で実施。徳之島町農業青年クラブ連絡協議会（4Hクラブ）も協力し、ミニトラクターでの収穫作業を実演しました。園児たちは昨年11月に自分たちで植えたバレイショが次々と土から出てくる様子に驚きながら、成長したバレイショの収穫を親子で楽しみました。



## 自然ふれあいイベントで山集落の大自然を堪能

2月25日、北部地区「自然ふれあいイベント」ふれあいクロウサギの森（主管：北部地区「自然ふれあいイベント実行委員会」）が山集落で開催され、約140名が参加しました。イベントでは集落の南にある「あい山の滝」や林道などを楽しむ3つのコースが用意され、参加者は専門家や地元ガイドによる説明を受けながら北部地区の豊かな自然を楽しみました。また発着地点の山公民館では参加者に豚汁などの料理が振る舞われたほか、地元農産物の物品販売も行われました。



## 亀津中がバレーボール男子で23年ぶりに優勝

第37回大島地区中学校6人制バレーボール大会（天城町バレーボール連盟主催）の男子決勝トーナメント・決勝リーグが2月25日、天城町B&G海洋センター体育館で行われ、亀津が単独チームとしては23年ぶり5度目の優勝を果たしました。亀津は予選・準決勝ともにストリート勝ちで快進撃。田皆・知名との決勝戦では第1セットを先取され苦しい立ち上がりとなりましたが、チームワークで粘りを見せ、第2、3セットを連取。逆転勝利で見事優勝を果たしました。



## 徳之島町からの自衛隊入隊者を激励

徳之島町自衛隊入隊者壮行会が2月28日、徳之島町役場で行われました。平成29年度の徳之島町出身の自衛隊入隊者は3名で、樟南第二高校の廣竜斗さん（18）、永長優大さん（18）が霧島市国分の陸上自衛隊へ、樟南高校の太村健二さん（18）が長崎県佐世保市の海上自衛隊へ入隊が予定されています。この日出席した廣さんと永長さんには、関係者からの激励や、防衛大臣、鹿児島県知事からビデオメッセージが送られました。壮行会の最後には入隊者が決意の言葉を述べました。

います。トマト（ミニトマト）、パッションフルーツの栽培を2年間学び、南部地区サポートハウスで実践することで施設園芸の振興を図ります。

畜産の振興においては、平成29年度末に完成致します徳之島町受精卵センターの稼働により、畜産農家の繁殖牛に優良血統受精卵を移植し、繁殖雌牛の維持や増頭へつなげることで畜産農家の所得向上を図ります。

畜産基盤整備にあたっては、畜産基盤総合整備事業を活用し、飼料畑造成・牛舎・堆肥舎等を一体化で整備することで規模拡大を図り大規模農家を育成します。

土層改良や畑かん施設整備の基盤整備事業では、第一尾母2期地区の事業申請を行います。

農業水利施設の保全事業対象に、乳がん検診の受診費用の助成を開始します。

健診の結果を踏まえ、個々の生活習慣等に応じた継続的な保健指導に重点を置き、重症化予防に努めます。医療費分析に基づき、重複して受診している被保険者等に対し、適切な受診指導を行い、医療費適正化を目指します。

平成30年度から始まる国民健康保険制度の改革については、新しい制度の動向を注視するため、今年度の保険税率は据え置きとします。また、町民の健康保持の為にあらゆる事業を通して医療費適正化に取組みます。

食育・地産地消推進については、徳之島町食育推進計画を基に住民の意識を高め、食生活の改善や地産地消推進等を目的に、食育アドバイザーによる食育講演会を実施することで、食育

としては、ストックマネジメント事業を第一神嶺地区で行い、農地水環境保全対策として、多面的機能交付金事業を町内10組織で実施し、農業農村地域のもつ多面的機能の維持を図ると同時に、農地や農業施設の保全向上、集落を支える体制の強化にもつなげます。

水産業の振興

輸送コスト支援事業による流通時の条件不利性の解消に努めており、実証事業により沖縄県への輸送コスト支援も行い、生産者の所得向上に努めます。

商業の振興

商店街の活性化に向けては、商工会の育成やプレミアム商品券の発行により、島内消費の拡大や消費者の購買意欲の向上を図ります。

活動を総合的かつ効果的に推進してまいります。

高齢者福祉の充実

一人ひとりのライフステージ及び健康レベルに合わせた訪問形式の保健指導を実施します。タイムリーな支援を訪問指導により行うことで、自助共存の環境づくりを目指します。

障がい者福祉の充実

平成30年度は、障がい者計画、第5期障がい福祉計画、第1期障がい児福祉計画がスタート致します。

障がい者計画では、障がい者施策に関する基本的な方針を策定。第5期障がい福祉計画では、障がいのある人もない人も共に生きる島づくりを基本理念とし、障がい福祉施策の推進に努め、第1期障がい児福祉計



す。また、活気のある島らしい商店街づくりやイベント等のあり方について検討を行い、地元商店街や町全体の活性化につなげていきます。

観光の振興

観光地の整備にあたっては、地域振興推進事業を活用した神之嶺海水浴場の整備を実施しています。平成30年度は、観光施設並びに案内板等の整備を行い、西郷腰掛け松等の貴重な観光資源を保護するために環境の維持に努めます。

新たな産業創出と雇用の確保

平成28年度に整備したみらい創りラボ井之川を拠点とした産官学の共創による地域課題解決に取り組んでおり、「島の生業創出とみらい創り人財育成計画」に基づき、ウェブライティングやウェブデザイン等のセミナーを開催し、時間と場所にとらわれない新しい働き方の確立を目指します。

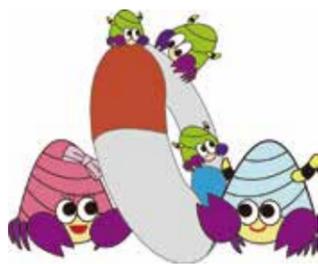
心の通い合う

健康と福祉の

元気なまちづくり

健康・医療の充実

健康増進事業では、がん検査または胃がんリスク検査受診費用の助成開始に加え、新たに乳がん検診において若年層に達した住民を



画では、障がい児の健やかな育成のための支援を行います。

子育て支援・

児童福祉の充実

母子保健支援事業では、産科医等確保支援事業により、島内唯一の産婦人科病院に産科医が固定し、妊婦健診や出産はもちろん、一部の不妊治療も行うように取り組んでいます。

地域福祉の充実

では、亀津保育園分園およびさま建設事業を実施致しました。保育園定員の増加を図り、平成30年度での徳之島町における待機児童の解消に努めます。

発達に特性を持つ子どもとその母親を対象とした支援としては、1歳6か月児と3歳児それぞれの教室を実施しています。発達に特性を持つ子どもが通う保育園・幼稚園においても保健師・巡回支援専門員の派遣を通して、お互いの情報交換や子どもへの対応について助言を行うなどの支援を行っています。

待機児童の解消にあたり

豊かな自然と  
安全安心な生活が調和  
する環境社会づくり

自然環境・生態系の  
保護・保全

本年夏に予定されていま  
す徳之島の世界自然遺産登  
録の可否を判断する第42回  
世界遺産委員会では、県と  
の共同事業による現地から  
のバブリックビューイング  
(公開中継)を実施いたし  
ます。また、世界自然遺産  
登録の暁には記念式典を開  
催し、講演会や祝賀会を計  
画しております。

防犯体制の充実

消費者被害防止の対策と  
して、鹿児島県消費者行政  
活性化補助金を活用し、啓  
発用資料の全戸配布や弁護  
士相談会の開催により、消

費者被害の未然防止を図り  
ます。消費者の安全と安心  
を確保するため、将来にわ  
たり町民への支援を継続し  
て行い、消費者行政の機能  
を維持してまいります。

誰もが快適に暮らし続  
けられる、人に優しい  
まちづくり

道路・交通網の  
整備・充実

道路ネットワークの充実  
にあたっては、社会資本整  
備交付金事業を活用した亀  
津19号線を中央通りまで整  
備するための建物調査を行  
いました。橋梁整備工事で  
は、新里橋の補修工事が完  
了。平成30年度の道路及び  
交通網の整備では、火葬場  
までの道を整備するための  
調査及び橋梁点検結果に基  
づき、老朽化した橋の補修  
工事を行い、安全性の確保

のプログラミング教育必修  
化方針を受け、町内の小学  
校での取組みが円滑に進む  
よう指導体制の整備を行  
い、新たに北部活性化と教  
育振興のため手々小中学校  
へのシステムの整備を行  
います。

青少年健全育成の推進

の提供と相談支援を実施す  
ることで、就学前から家庭  
教育に対する意識を高めま  
す。

平成30年度の新規事業と  
しましては、亀津中学校の  
プール建設を行い学習環境  
の充実を図ります。

青少年健全育成の推進で  
は、徳之島町青少年育成町  
民会議において、平成30年  
度はあいさつ運動をはじめ  
とする5項目を青少年育成  
施策に決定しました。

小規模校の活性化に向け  
ては、手々地区ふるさと留  
学センターにおいて、留学  
生の受け入れを行い、新た  
な修学環境の整備及び地域  
の活性化を図ります。

家庭教育の充実

地域ぐるみの家庭教育支  
援事業では、学力向上や生  
徒指導の充実及び家庭教育  
力の向上につながる取組み  
を実施します。また、幼児  
の保護者に対して学習機会

芸術文化活動の振興で  
は、子ども芸術鑑賞事業と  
して小学4年生以上を対象  
に劇団四季の鑑賞、中学生  
には団体等の音楽劇鑑賞を  
実施することで、芸術を愛  
する心を育て豊かな情操を  
養います。

生涯学習・生涯  
スポーツ活動の推進

生涯を通じた学習機会の  
充実にあたっては、「循環



を図ります。

住環境の充実

社会資本整備総合交付金  
を活用した公営住宅整備事  
業で、花徳2団地新規建設  
事業を実施し、地域の活性  
化・定住促進に向けた安全・  
快適に生活できる住宅の実  
現及び住環境の向上を図り  
ます。

ストック改善事業では、  
尾母3団地の外壁改修・屋  
上防水工事を実施し建物の  
老朽化・劣化を防ぐことに  
より住宅の長寿命化、質の  
向上を図ります。

公園緑地の整備

徳之島町総合運動公園に  
ついて、長寿命化対策支援  
事業により施設の長寿命化  
対策や改修工事等を行い、  
安全・安心な公園の再整備  
を図ります。

上下水道の整備

生活の基盤である安定し  
た水道配給のため浄水場整  
備が3地区、配水管・導水  
管の整備を3地区で計画し  
ております。

下水道事業では、地方創  
生汚水処理施設整備推進交  
付金事業を活用し、し尿及  
び浄化槽汚泥を徳之島町浄  
化センターに受け入れ、維  
持管理コストや改築・更新  
コストの縮減を図り、下水  
道及び浄化槽整備による安  
全・安心・快適で住みよい  
住環境づくりや環境美化に  
取り組めます。

思いやりと文化を育む  
人間性豊かな  
ひとづくり

学校教育の充実

2020年度の小学校で

を図ります。

郷土文化の継承・活用

文化財保護については、  
各種文化財の指定等や指定  
文化財の保護管理及び調  
査・研究を実施し、郷土文  
化の理解に活用していきま  
す。指定文化財等への助成  
金による活動支援や青年団  
活動をはじめ、青少年等の  
参加を積極的に推進し、埋  
もれた伝統芸能の掘起こし  
と保存継承に努めます。ま  
た、町民等に郷土の文化や  
文化財についての理解を深  
めてもらうため、郷土資料  
館の催しとして、企画展示  
を実施致します。



今年は徳之島町制がスタートして60年

町制施行60周年記念事業を行います

問 企画課 企画開発係 ☎ 0997-82-1111 (内線 221)  
(徳之島町制施行60周年記念事業実行委員会事務局)

本年は、昭和33年4月1日に亀津町と東天城村が合併し、徳之島町制がスタートして60年という記念すべき年です。この記念すべき年を、島で暮らす私たちや本土で活躍されている方々など、本町に関わる全ての人で慶祝するとともに、先人たちが築いてきた実績を見つめ直し、愛着と夢を共有し、協働しながら徳之島町の未来を切り拓く契機とするため、様々な事業を計画しています。

《今後の主な行事予定》

日にち	事業名	予定会場
5月 5日 (土)	黒糖まつり	睦プリンスビーチ
5月13日 (日)	第44回 地域女性連大運動会	体育センター
5月16日 (水)	第61回 奄美群島市町村議会議員大会	Aコープ
5月25日 (金)	徳之島町合同金婚式及びダイヤモンド婚式	生涯学習センター
6月 2日 (土)	NHK (ラジオ) 公開収録「民謡をたずねて」	徳之島町文化会館
6月23日 (土)	南三島グラウンドゴルフ大会	総合運動公園
6月 (予定)	町制施行60周年記念 徳之島子ども文化祭	徳之島町文化会館
6月24日 (日)	島口・島唄の祭典2018	生涯学習センター
8月4・5日 (土・日)	どんどん祭り	町内一円
8月26日 (日)	徳之島民謡大会 (徳之島町大会)	徳之島町文化会館
9月15日 (土)	ゆめ・ときめき徳之島町ねんりんスポーツ大会	亀津児童公園
10月 7日 (日)	第59回徳之島町民体育祭	総合運動公園
10月20日 (土)	徳之島町制施行60周年記念式典	徳之島町文化会館
10月20日 (土)	徳之島町制施行60周年記念祝賀会	体育センター
11月 3日 (土)	徳之島町文化祭	徳之島町文化会館
11月11日 (日)	第6回食と農林漁業の祭典	亀津新漁港
11月16日 (金)	徳之島町福祉スポーツ大会	体育センター
11月18日 (日)	第6回徳之島町地区対抗駅伝競走大会	花徳～亀津 (県道)
12月 9日 (日)	町制施行60周年記念クリスマスフェスタ	生涯学習センター

※この他にも、「東天城祭り (仮)：夏季～秋季」、「町民参加4つの祭典 (仮)：年内」等様々な行事を計画しています。今後、広報紙等で随時お知らせします。

男女共同参画社会の推進

男女共同参画社会の推進にあたっては、女性職員の活躍を推進するため特定事業主行動計画を策定し、女性職員が働きやすい環境を整えることを目標に掲げ取

移住・定住の促進にあたっては、移住・定住の受け皿となる住環境の充実を図るべく、空き家バンク制度をスタートさせ増加する空き家の有効活用に取り組んでいます。引き続き、移住フェアでの情報発信や町内の空き家の利用などに取り組んでまいります。

地方自治・地域コミュニティ形成の推進

みんなが主役、協働で展開する結いのまちづくり

また、鹿児島県から任命された男女共同参画推進員とも連携し、平成30年度も引き続き男女共同参画社会の実現に向けて取り組んでまいります。

行財政運営の効率化

自主財源の確保においては、申告納税の促進に努め、各種町税の公平公正な賦課に努めます。徴収業務では、自主財源の確保と税負担の公平性を保つため滞納処分を推進し、納期内に納付できよう更なる利便性の向上に努めます。

ふるさと思いやり基金推進事業では、本町のふるさと納税の活用方法を積極的にPRすることで、寄附の使い方に賛同していただき、新たに徳之島町を想って下さる方を増やす取り組みを行います。

むすびに

平成30年は昭和33年4月に亀津町と東天城村が合併し、徳之島町が誕生してから60周年の記念すべき年です。これまでの60年間、先人諸先輩方や町民の皆様のご支援によりまして、厳しい社会情勢の中で町政は順調に発展してまいりました。今日に至る徳之島町を共に築き上げました皆様方

のご尽力に感謝を申し上げます。今後も人々が賑わい夢を叶える明るい町づくりを目指し、町制施行60周年を記念した事業を展開しながら、更なる町勢の発展に向け尽力してまいります。また、この夏の世界自然遺産の審査によって、この徳之島は世界中から注目される瞬間を迎えます。私たちが生まれ育った徳之島を、人類共通のかけがえない財産として後世に伝え

るべく、豊かな自然環境の保全と活用を展開してまいります。平成30年度の町政に全力で取り組み、学び、暮らし、働き、集う全ての人が自助・共助・公助・近助の中で、個性と創造力を発揮するまちづくりの実現に向け、議会の皆様、町民の皆様のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。平成30年度の施政方針と致します。



昭和30年頃の亀津のまち



昭和30年頃の母間集落



身体障害者等に対する減免

## 軽自動車税の減免申請について

問 税務課 ☎ 0997-82-1111 (内線 143) 花徳支所 ☎ 0997-84-0048

身体に障がいがある方が所有する(18歳未満の場合、知的障がい者又は精神障がい者において生計を一にする方が所有する)軽自動車等で、もっぱら当該身体障がい者等のために使用する場合は、地方税法及び町税条例の規定により軽自動車税減免の適用が受けられる場合がありますので、納期限の7日前(平成30年5月24日)までに申告してください。

※普通自動車税を減免申請している方は軽自動車税の減免はできません。

※期限を過ぎての申請はできません。 ※台数は一台に限ります。

### ■申請に必要なもの

- ・減免申請書(税務課にあります) ・納税通知書(納付書:5月上旬発送予定)
- ・運転免許証 ・身体障がい者手帳 ・車検証(車検切れの場合は申請できません) ・印鑑

便利な口座振替をご利用ください

## 町税の口座振替について

問 収納対策課 ☎ 0997-82-1111 (内線 172,173)

徳之島町では各種税金・使用料の口座振替をお勧めしております。これは指定した金融機関があなたに代わって預貯金口座から振替えて、町に納付する制度です。一般的に手続きは一度で、翌年度以降は自動的に更新されますので、納期のたびに金融機関などへ行く手間が省けて大変便利です。

### ■必要な物

- ・口座振替依頼書(収納対策課または各金融機関にあります。) ・預貯金の通帳 ・届出印

### ■取り扱い金融機関

- ・鹿児島銀行 ・奄美大島信用金庫 ・奄美信用組合
- ・九州労働金庫 ・あまみ農業協同組合 ・ゆうちょ銀行

徳之島島外の方で、口座振替を申請される方は口座振替依頼書を郵送いたしますので、収納対策課までご連絡下さい。(但し上記金融機関のみ御利用可能です。)

### ■振替日

- ・町税(町県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税)

納付月の25日(ゆうちょ銀行)

納付月の28日(ゆうちょ銀行以外の金融機関)



振替日が、土・日・祝日の場合は翌営業日が振替日となります。

残高不足等による口座振替ができなかった場合、再引落とし出来ません。その場合は督促状が発送されますので、引落日前日までに残高の確認をお願いします。

口座振替の手続きには、納期限のおおむね2カ月前までをお願いします。

(※申込み時期によっては、次回納付分からの振替となる場合があります。)

税制改正により軽自動車税が変更になりました

## 軽自動車税の申告・税額について

問 税務課 ☎ 0997-82-1111 (内線 143)

軽自動車税は、毎年4月1日現在に原動機付自転車、軽自動車、2輪の小型自動車、小型特殊自動車を所有する方に対して課税される税金です。なお、4月2日以降に廃車などをした場合でも、普通自動車税と異なり、月別課税制度がありませんので、その年度分の税金は全額納めることとなります。

●申告や届出:軽自動車等を取得・譲渡・廃車及び住所・名義が変更した時は届出が必要です。

申告区分	種類	申告場所
	125ccまでのバイクと小型特殊自動車	徳之島町役場税務課及び花徳支所
	125ccを超えるバイク	各自動車整備工場等
	軽自動車(660ccまで)	各自動車整備工場等

※手続きをしていない場合、車を所有していなくても軽自動車税が課税されることがあります。ご注意ください。

●軽自動車税の税額:国の税制改正において、平成28年度から税額が変更されました。

①原動機付自転車・125cc以上のバイクなどの車両

車種区分		旧税率	現況
原付	50cc以下	1,000円	2,000円
	50cc超90cc以下	1,200円	2,000円
	90cc超125cc以下	1,600円	2,400円
	ミニカー	2,500円	3,700円
軽二輪(125cc超250cc以下)		2,400円	3,600円
小型二輪(250cc超)		4,000円	6,000円
小型特殊	農耕作業用	1,600円	2,400円
	その他	4,700円	5,900円

②軽四輪などの車両(※平成27年4月1日以後に新規取得された分の税額となります。)

車種区分			旧税率	現況
三輪			3,100円	3,900円
四輪以上	乗用	自家用	7,200円	10,800円
		営業用	5,500円	6,900円
	貨物	自家用	4,000円	5,000円
		営業用	3,000円	3,800円

また、軽自動車のグリーン化を進める観点から、最初の新規検査をしてから13年を経過した軽四輪車等について標準税率の概ね20%の重課となります。平成30年度の重課税対象車は、平成17年3月までの年式の車となります。車検証の初度検査年月日をご確認ください。

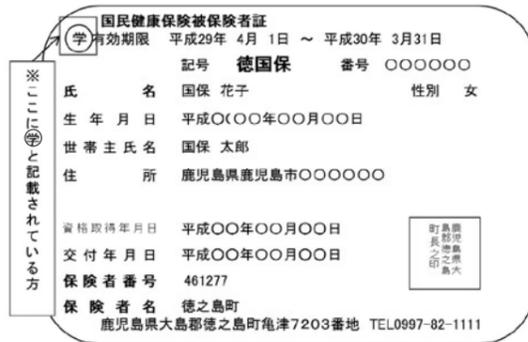
車種区分			重課税率
三輪			4,600円
四輪以上	乗用	自家用	12,900円
		営業用	8,200円
	貨物	自家用	6,000円
		営業用	4,500円

国民健康保険 学生用被保険者証の申請

### マル学被保険者証の切り替えについて

問 健康増進課 国民健康保険係 ☎ 0997-82-1111 (内線 135,136)

町外の学校で修学する為に家族と離れて暮らしている方の「学生用被保険者証」が、3月末の有効期限となっております。次年度発行分(4月1日～7月末期限)につきましては、従来通り申請交付となりますので、下記書類等をご持参のうえ本庁又は花徳支所窓口で申請して下さい。又、8月以降の被保険者証については今回申請された方に限り、全世帯一斉更新(7月中旬予定)の際に送らせていただきます。なお、すでに卒業されている場合は、国民健康保険係への届出が必要となりますので、ご注意ください。



■持参するもの ①「在学証明書」 ②住所の変更がある場合は「住民票のコピー」 ③印鑑

#### ○「申告」はお済みですか？

国民健康保険税納税義務者(世帯主)及びその世帯に属する家族は、前年中(平成29年1月～12月)の収入の有無に関わらず必ず申告が必要です。申告(世帯全員)がされていない場合は、保険税の軽減や入院時の医療費及び食事代の負担額の減額が受けられません。早目の申告をお願いします。又、平成30年1月2日以降に徳之島町に転入された方の場合は、前年の所得金額が不明のため、前住所地に所得照会をして、後日所得金額が判明すれば保険税が変更されることがあります。

休館日や団体見学申請等

### 郷土資料館からのお知らせとお願い

問 徳之島町郷土資料館(社会教育課文化財担当) ☎ 0997-82-2908

町生涯学習センター3階の郷土資料館から、開館時間等についてのお知らせと、館の利用等についてお願いします。

平成30年(2018年)4月～6月の休館予定日	
4月	2日(月)、9日(月)、16日(月)、23日(月)
5月	7日(月)、14日(月)、21日(月)、28日(月)
6月	4日(月)、11日(月)、18日(月)、25日(月)

○開館時間  
午前9時～午後5時  
(入館は午後4時30分まで)  
※入館料は無料です。

#### ～郷土資料館からのお願いです～

- 生涯学習センター内(郷土資料館及び図書館等を含む)は学習(勉強)する場所です。大きな音を立てての階段の上り下りや、大きな声での会話、その他利用者の迷惑となる行為については固く禁じています。ご協力をお願いします。
- 郷土資料館展示室内での飲食はご遠慮下さい。
- 団体見学については、事前に申請が必要になります。
- 資料の受け入れについては、事前の相談が必要になります。
- 埋蔵文化財と思われるものを発見した際には、現状を変更することなくご連絡下さい。

見つけた際は役場へ連絡を

### 不法投棄根絶にご協力ください

問 住民生活課 生活環境係 ☎ 0997-82-1111 (内線 121)

○不法投棄は法律で禁止されています。  
決められた処分方法や場所、分別方法以外でゴミを捨てることを「不法投棄」といい、法律で「**5年以下の懲役もしくは1千万円以下の罰金、またはその両方**」が科せられます。さらに会社の場合は、「**3億円以下の罰金**」という厳しい罰則の対象となります。

#### ○減らない不法投棄

町内では、不法投棄防止に向けたパトロールや看板設置等を実施しておりますが、依然として不法に投棄されるゴミは減らない状況です。不法投棄は景観を悪化させるだけでなく、動植物の生育環境を脅かします。ゴミから出る有害物質は、土壌や水源を汚染し悪臭を発生させ、私たちの暮らしにも影響を及ぼします。

#### ○不法投棄を見つけたら

不法投棄の可能性のある場所を見つけたら、時間と場所、投棄物の内容、行為者の特徴や車両等に注意して、役場住民生活課までご連絡ください。

これ以上不法投棄を増やさないためにも町民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



徳和瀬宝橋下に不法に投棄された弁当殻などのゴミ



最近不法投棄が多い亀津丹向川

周囲の「声かけ」から始めよう

### 平成30年春の農作業事故ゼロ運動

問 農林水産課 ☎ 0997-82-1111 (内線 244)

農作業事故は、農繁期の4月から6月に増加し、死亡事故も多く発生します。家族や地域で声をかけ合って、ゆとりをもった農作業を心がけましょう。

#### ○重点啓発事項

農作業に行く前には、どこで(場所)、どのくらい(時間)作業するのか伝えよう。

#### ○啓発事項

- (1) トラクターの安全フレームの装着、シートベルト・ヘルメットの着用忘れをなくそう。
- (2) 路肩まで草刈りを行い、路面との境界を把握できるようにしよう。
- (3) 農作業に行く際は、携帯電話を持ち歩くように心がけよう。
- (4) 熱中症に気をつけよう。(5) 労災保険に加入しよう。

婦人科健診が新しくスタート  
子宮がん・乳がん検診を受けませんか

問 保健センター ☎ 0997-83-3121

子宮がん・乳がん検診を7月に、若年（30歳代）の乳がん検診を10月に予定しています。  
40歳代の方には、4月に受診希望調査票が届きます。7月・10月どちらで受けるかの確認ですので、必ず返信をお願いします。

<p><b>7月：子宮がん・乳がん検診</b></p> <p>対象：子宮がん 20歳以上の女性 乳がん 40歳以上の女性</p> <p>日程：7/4（水）～7/9（月）</p> <p>場所：調整中です</p> <p>※県民総合保健センターによる検診で、天城町・伊仙町でも受診ができます。</p> <p>申込み：保健センター窓口又は電話でお申し込みを受け付けています。</p>	<p><b>10月：若年(30歳代)乳がん検診</b></p> <p>対象：30～39歳の女性及び40歳代で7月の乳がん検診を受けていない方</p> <p>日程：10/2(火)・10/3(水)の予定</p> <p>※日程が変更となることがあります。</p> <p>場所：徳之島町保健センター 相良病院による乳がん検診のみ</p> <p>申込み：対象の方には8月頃に案内を郵送します。申し込み受付開始は広報等にてお知らせいたします。</p>
---	---

※若年（30歳代）の乳がん検診は完全予約制の為、人数に限りがあります。申し込み多数の場合受けられない可能性もあるため、40歳代の方は出来るだけ、7月の受診をお願いします。

**遺言の相談会を開催します**  
名瀬公証人役場の公証人による遺言の相談会を開催します。「遺言公正証書」を作成し、大切な人に遺産を譲ることが出来ます。相談は無料で予約も不要です。

- 開催日 5月12日（土）
- 時間 午後1時～5時
- 場所 徳之島町文化会館 リハーサル室

公正証書遺言には次のようなメリットがあります。

- 遺産争いを防ぐことができます。
- 証人2人立会いのもと、公証人が作成しますので安心・確実です。
- 遺言書の原本は公証人役場で長期間保管されます。

ご自宅などで公正証書遺言を有料で作成することができます。相談会前にご相

談・お申込みください。  
◎お問い合わせ 名瀬公証人役場 ☎ 0997-15212661

**小学生・高校生のための春休み海外研修交流事業参加者募集**  
公益財団法人・国際青年研修協会では、9コースの参加者を募集しています。体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施します。おひとり参加する方が7割以上、初めて海外へ行かれる方が多く、全国から参加するお友達との出会いも楽しみのひとつです。仲間づくりの指導もありますので、どなたでも安心してご参加いただけます。

●内容  
ホームステイ・ボランティア・文化交流・学校体験・英語研修・地域見学・野外活動等

※コースにより体験内容が

お選びいただけます。

- 研修国  
アメリカ・イギリス・オーストラリア・カナダ・スペイン・シンガポール・フィジー・フィリピン
- 日程  
平成30年7月26日（木）～8月16日（木）の内8～18日間
- 対象  
※コースにより異なります  
小学3年生～高校3年生まで
- 説明会  
※コースにより対象学年が異なります  
全国11都市、5月実施
- 参加費  
※参加費無料・予約不要  
24・8万円～59万円
- 締切  
5月22日（火）
- お問い合わせ先  
おおよび6月8日（金）  
※コースにより異なります
- ◎お問い合わせ・資料請求  
公益財団法人国際青年研修協会 ☎ 03-6417-9721

**そのままお乗りいただくと大変危険です。一刻も早い改修をお願いします。**

メーカー	お問い合わせ先
いすゞ自動車株式会社	0120-119-113
株式会社SUBARU	0120-412-215
ダイハツ工業株式会社	0800-500-0182
トヨタ自動車株式会社	0800-700-7700
レクサス	0800-500-5577
日産自動車株式会社	0120-941-232
ピー・エム・ダブリュー株式会社	0120-269-437
本田技研工業株式会社	0120-112-010
マツダ株式会社	0120-386-919
三菱自動車工業株式会社	0120-324-860

国土交通省  
タカタ専用ダイヤル **03-5539-0452**

**【緊急告知】**

平成30年5月から、エアバッグのリコール未改修の場合、車検が通らなくなります！  
早急にリコール作業を受けて下さい。

●対象車種●  
タカタ製エアバッグを搭載した

- いすゞ コモ
- SUBARU インプレッサ、レガシイ
- ダイハツ ミラ、ハイゼット など4車種
- トヨタ・レクサス ヴォクシー、カローラ、SC430 など25車種
- 日産 エクストレイル、フォーガ など14車種
- ピーエムダブリュー E46、3シリーズ(318i、320i など)11種
- ホンダ フィット、アコード など31車種
- マツダ RX-8、アテンザ など5車種
- 三菱 ランサー、アイ など4車種

**世界自然遺産へ！**

広報とくのしまやニュース等で報道されているように、徳之島は世界自然遺産推薦地として、平成29年10月に世界遺産登録の審査の一環である国際自然保護連合による現地視察を終え、その登録に向け世界遺産条約に基づく審査が行われています。

国内最大級の亜熱帯照葉樹林や国の特別天然記念物アマミノクロウサギをはじめとする多くの絶滅危惧種が生息するなど、貴重な自然環境を有する地域であることが推薦の理由としてあげられています。

その正式な推薦地域としては、「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」となっており、2つの県をまたぐ4つの地域が一体となって推薦されています。順調に進みますと、本年5月頃には現地調査等の結果（評価報告書）が提出され、6月24日から中東バーレーンにて開催される第42回世界遺産委員会において、世界自然遺産登録への可否が審議されます。

次号では、多くの絶滅危惧種を脅かす外来生物についてお伝えします。



平成30年度労働保険年度更新手続きについて

6月1日(金)から7月10日(火)までは労働保険料の「年度更新」申告・納付期間です。6月はじめに送付されます労働保険料申告書・納付書により、期間

中に申告・納付を行っていただきますようお願いいたします。

◎お問い合わせ先 鹿兒島労働局 労働保険徴収室 適用係  
☎099-223-8276

徳之島町文化会館自主事業

参加者募集

ゼロからはじめる

### 演劇&ミュージカル講座

徳之島島内で舞台公演などの活動をする劇団を設立します。その第一弾として「ゼロからはじめる演劇&ミュージカル講座」を開催いたしますので興味のある方はぜひご参加ください。(今回だけの参加でもOKです!)  
お問い合わせ、お申し込みは徳之島町文化会館へお電話ください。お待ちしております。(※講座は全3回です)

～こんなことします～  
○歌の基礎・基本(ヴォイストレーニング)  
○演劇体験(表現のワークショップ)  
○ミュージカルレッスン(簡単な「歌・演技・ダンス」をして楽しみましょう!)

※小学生高学年～誰でも参加OK!  
定員になりしだい締め切ります。  
申し込み期限:4/11(水)まで

83-1682 徳之島町文化会館

4月13日 金曜日 18:30~20:30	4月15日 日曜日 14:00~17:00	4月22日 日曜日 14:00~17:00
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------

場所:徳之島町文化会館 リハーサル室

初め 経験者 興味あり 楽しそう

# 健康トピックス

## 町立幼稚園年長さん、むし歯ゼロ達成!



徳幼稚園

4月からピカピカの一年生、歯もピカピカ! 町立幼稚園での歯科健診で、31名の年長さんたちがむし歯0(ゼロ)を達成しました。これからも「8020」を目指してがんばってください!

おめでとう!



津幼稚園うめ組



津幼稚園まつ組

●「8020 (ハチ・マル・ニイ・マル) 運動」とは●  
「80歳になっても自分の歯を20本以上保とう」という運動です。  
「8020」の「80」は、男女を合わせた平均寿命、つまり「生涯」を意味します。一方「20」は「自分の歯で食べられる」ために必要な歯の数を意味します。今までに行われた歯の本数と食品を噛む(咀嚼)能力に関する調査によれば、だいたい20本以上の歯が残っていれば、硬い食品でもほぼ満足に噛めることが科学的に明らかになっています。

### マタニティクラスのご案内

- 妊娠中の心と身体の付き合い方  
妊娠の経過と過ごし方
- 赤ちゃんの栄養と食事  
妊娠中・産後、赤ちゃんを育てる食について
- 沐浴体験

【日にち】 4月16日(月)  
【時間】 10時~12時  
【場所】 町保健センター  
\*母子健康手帳をご持参ください。

### 母子手帳交付・歯科相談

- 【日にち】 4月19日(木)
- 【場所】 町保健センター
- 母子手帳交付  
【受付時間】 13時30分~
- 歯科相談  
【受付時間】 14時~14時30分

【対象者】  
妊婦さん、幼児、一般の方、3ヶ月以上歯科検診・フッ化物塗布を受けていないお子さん

お待ちします!



徳之島町保健センター 電話:0997-83-3121

## 救急車の適正利用について

ひとりひとりの大切な命を救うために、救急車の適正な利用をお願いします。

徳之島地区消防組合における救急件数は依然として年々増加し続け、平成29年中の救急出動件数は1,813件、平成30年1月から2月20日現在277件となっており、今後さらに増え続けると予想されます。

徳之島地区消防組合では、119番通報で救急車の要請を受けると、対応可能な最も近くの救急車を出動させます。救急要請が増加すると近くの救急車が出動中となり、遠くから救急車が出動することとなり、到着までに時間が必要となります。利用者の中には、

- ①軽い病気やけが
- ②二日酔いで頭が痛い
- ③入院のための医療機関までの利用
- ④救急車で行くとなんと診てもらえる

といった、緊急性の低い救急要請も見受けられます。救急車を呼ぶ前に、本当に救急車で病院に行かなければいけないのか、もう一度考えてみてください。

救急車は  
タクシーでは  
ありません。

このような症状での、  
気軽な119番は  
お控え下さい。

救急車は限りある資源  
でも、こんな時は  
迷わず119番

- 大ケガ
- 胸が強く痛む
- 突然の激しい腹痛
- 意識がない

一般財団法人 全国消防協会

徳之島地区消防組合

# 徳之島みらい創り対話会

～島のみらい創り活動～住民・企業・大学生、みんなで創る島のみらい。～



徳之島の中でも過疎化が進む北部地域をフィールドとした観光マップを作成。ホームページと連動した仕組みでマップ情報も修正しやすく工夫。

いきたくなる北部  
わくわくマップを作ろう



2018年夏の世界自然遺産登録を目指す徳之島における外国人向け通訳ガイド団体を立ち上げた。現在、NPO法人化を進めている。

結(結び) ランダー徳之島



ダイビングや農業体験等、島外大学生の体験記を作成してホームページで情報発信。(子育て世代ファミリー、スクーバダイビング富裕層をターゲットに)

体験を伝えて来島者を増やす



チャレンジの島を目指して

2月25日、「徳之島みらい創り対話会」の成果発表会が、みらい創りラボ井之川で行われました。

みらい創り対話会は、徳之島町と富士ゼロックスが協定を結び、「共創型コミュニケーション技術」を用いて実施。住民・企業・大学生など様々な人が対話する中で、徳之島で取り組みたいテーマに気づき、仲間づくりをしながら昨年7月から活動を行ってきました。

これまで町内外から多くの方が対話会にご参加し、様々な想いを語り合い、たくさんアイデアが誕生。観光・デザイン・特産品・環境・学び・子育てに関するプロジェクトが創り出され、それぞれのテーマの具体化活動がスタートしています。

今回の成果発表会では10のテーマが発表され、発表者はそれぞれが思い描く徳之島のみらい創りを熱弁。共感する仲間の募集や資金調達への協力等呼びかけました。徳之島町は今後も、住民・企

業・大学生による共創の輪を広げ、徳之島の課題解決・魅力発揮プロジェクトを生み出し、「チャレンジの島」を目指していきます。



徳之島町は、2016年12月3日に富士ゼロックス株式会社及び富士ゼロックス鹿児島株式会社と地域創生連携協定を締結。  
①「徳之島の課題を解決する」  
②「徳之島町のみらいを創る人材を確保し、育成する」  
③「徳之島町の魅力を対話会を通じて具現化する」  
④「徳之島町の地方創生プロジェクトを全国発信する」  
の4つの取り組みからなる「徳之島みらい創りプロジェクト」を推進しています。



## 徳之島みらい創り対話会について

富士ゼロックスの「共創型コミュニケーション技術」を用いた対話を通じて、住民、企業、大学生が徳之島で取り組みたいテーマ（夢・やりたいこと）に気づき、自分ごととして考え行動し、徳之島の未来を創っていく活動です。この活動を定着させ、自分ごととして地方創生に参加する仕組みづくりを進めています。

また、対話会を通じて、住民、企業、大学生が島の地域課題解決を共創することで、進学・就職を機に島外へ出て行く高校生にとっての、「あこがれの存在」が身近にあり、徳之島がUターンの受け皿でもあることを意識してもらうことでUターンの誘発を目指しています。

### 伝統文化から繋がる

徳之島の伝統的行事「もちたぼれ」を「徳之島版ハロウィン」と位置付け、島民と観光客との交流コンテンツ化を図る。徳之島出身の鹿児島大学生がテーマ発案者となり、鹿児島大学においてイベントを実施。



### 島暮らしを楽しむメディアづくり「徳之島版リトルプレス」

徳之島に暮らす自分たちが楽しんでいる島暮らしの姿を、自分たちのメディア（今回はフリーペーパー）で発信するプロジェクト。緩やかに観光客や移住を誘う仕掛けにもなり得ることを展望したもの。



### 徳之島のソウルフードをつくる

油そうめんや卵おにぎり、豚味噌など、徳之島の郷土料理を集合させた「徳之島弁当」を開発。5月のゴールデンウィークに焦点を合わせ、帰省客等へ提供予定。



### 小高い応援プロジェクト

徳之島出身の大学生がテーマ発案者。徳之島産のマンゴージュースの販売促進を支援するプロジェクトで、鹿児島市内のバーでテストマーケティングを実施。島の活性化に参画する島外の関係人口のプロジェクトとしても位置付けられる。



### ゴミのボイステをへらす

小学4年生がテーマ発案者となり、社会人とともにゴミ探しフィールドワークを実施した。活動発表会においては、寸劇の手法により、徳之島におけるゴミポイ捨ての現状を訴えた。



### ゆいしま大学

「誰もが先生・誰もが生徒」をコンセプトに、共創の場の基盤となるソーシャル系大学（社会人等が社会のために各々の技術を磨いたり、協力して問題を解決したり、新たな気づきを生む場所）の立ち上げを目指すプロジェクト。



### 親子夢づくりプロジェクト

NPO法人代表がテーマ発案者。高校卒業等を機に「島立ち」する子ども達を支えるものとして、親子での共同体験を重要視し、そのプログラムを開発する。また子ども達の学び・ふれあいの場、コ・ラーニングスペースの開設を進めている。



# わっきやまちの きまいたりっちゅ

亀津児童公園  
ラジオ体操仲間  
の皆さん

朝6時半、亀津児童公園でのラジオ体操でつながったラジオ体操仲間の皆さんです。いつから始まったのか、誰が始めたのかわからないくらい長く続けているそう。「ラジオ体操がつなげた健康の輪、友情の輪（呑み会）をこれからも広げていきたいです」とのこと。皆さんも亀津児童公園でのラジオ体操に参加してみませんか？



元日のラジオ体操での一枚

ふるさと納税サイト「さとふる」でも受付を開始しました！

平成30年2月20日より、ふるさと納税サイト「さとふる」でも徳之島町ふるさと納税の受付を開始させて頂きました。こちらのサイトでは、クレジット決済はもちろん、携帯支払等も可能です。ぜひご利用ください。

徳之島町ふるさと納税では、今後も徳之島町の素晴らしい特産品を全国に紹介しながら、徳之島町の魅力をPRさせて頂きます。今後とも宜しくお願い致します。

【ふるさと納税サイトさとふる  
(<https://www.satofull.jp/town-tokunoshima-kagoshima/>)】



## 戸籍の窓

### ◇ご結婚おめでとう

仲田 裕介	亀 徳
池上 志穂	天城町
長倉 譲	亀 津
桐原 尚美	薩摩川内市
保岡 健太	花 徳
原田 玲菜	花 徳
泰良 淳	亀 津
石橋 佑佳	霧島市

### ◇謹んでご冥福をお祈り申し上げます

氏名	年齢	住所
藤 ヨシ子	81	亀 津
久保 啓二	95	井之川
永長 國義	86	山
亀岡 サダ	97	花 徳
梅園 シズエ	91	山
與 福禎	91	尾 母
林山 富元	67	山
岸良 善雄	96	亀 徳
池田 かつる	90	下久志
里 フユ	97	母 間

### ◆こんにちは赤ちゃん



出生児	保護者	住所
嶺井 遥	(克 也)	亀 徳
保岡 優杏	(大 紀)	花 徳
幸野 心音	(泰 子)	徳 和 瀬
松山 楓香	(隆 俊)	亀 津
龍野 葉会南	(将 太)	亀 津
町 恋桜	(裕 太 郎)	亀 津

### 徳之島町の現勢

面積	104.92 km <sup>2</sup>
人口	10,661 人
男	5,223 人
女	5,438 人
世帯数	4,807 戸
平成30年3月1日現在	

※2月届出分のうち、広報紙に掲載の方のみ掲載しています。